




論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 729 号	氏名	畑岸 悦子	
学位審査委員	主査	森内 浩幸		
	副査	森田 公一		
	副査	青柳 潔		
論文審査の結果の要旨				
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、患者の咳に含まれるウイルスを調べるために、機動性が高く患者への負担が少ない回収システムと解析法を確立することを目指したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価</p> <p>様々な場所で多くの患者から容易に咳を回収するための工夫を凝らし、その効率をウイルスRNAコピー数の定量やウイルス感染価の測定によって検証し解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で回収した臨床検体を解析した結果、種々の宿主要因や臨床症状、さらにワクチン接種の有無や抗ウイルス治療の有無などによって、咳の中のウイルス量がどのくらい違うのかを明らかにし、今後呼吸器ウイルス感染の研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は呼吸器ウイルス感染研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>				

(注) 報告番号は記入しないこと